

# 東日本大震災 全日本民医連支援ニュース

現地の仲間・住民と連帯し「民医連ここにおい」の心意気でともに力を合わせて頑張りましょう！

NO. 35 2011.4.14 17:20 発 全日本民医連対策本部

Mail : taisaku-honbu@min-iren. gr. jp

## 【徳島発】共同組織の皆さんが、我がことのように支援に奮闘！

徳島健康生協では、生協組合員の皆さんが自分のことのように支援に奮闘しています。

右の写真は、組合員理事が作成した義捐金の「訴え」です。震災の翌日にはいち早く募金箱を用意し、その後、支援の様子をニュースで知らせていると、このようなポスターを独自に作成して患者に呼び掛けています。組合員理事さんが患者・組合員に対して、「民医連」の理解も含めて訴えてくださっています。職員はいたく感激しています。（「訴え」下部の「参考」のところをご覧ください）



上の写真は、震災のすぐ後に組合員さんが、軽トラックを病院に乗り付けて自主的に震災支援野菜販売カンパ活動に奮闘しているところです。職員があわてて看板をつくりました。（手書きの看板がステキです。）

組合員理事にも日々、県連ニュースと全日本ニュース・医療福祉連ニュースをFAXで届けています。義捐金お願いの郵便振り込み用紙を機関紙に折り込み、広く組合員に協力を呼び掛けています。

### <情報>

☆日本医師会は4月13日の定例記者会見で、東日本大震災の被災地への「日本医師会災害医療チームJMAT」の派遣について、5月末までに継続するかどうかを判断する方針を示しました。石井正三常任理事は「あくまで被災県の意向を尊重した上で、復興の状況などを見ながら対応していく」と述べました。

（キャリアブレインニュース：<http://www.cabrain.net/news/article/newsId/33631.html>）

☆Rescue311 医療従事者による被災者向けメール医療相談(<http://www.311er.jp/>) 現地に行けなくてもできる支援を、と有志の医師が立ち上げました。発起人代表：椎原隆（群馬県立小児医療センター神経内科部長）

**支援者到達（14日現在）：2003人（医師319、薬剤師117、看護師571、技術系386、事務他610）**

**本日の支援者数は（移動含む）195人。延べ数は9359人となりました！**

**支援募金到達：1億6800万円を超えました！ ☆義捐金の使い途について、今月理事会で方針提起する予定です。**

### ◇全日本民医連支援ニュースの活用をお願いします◇

☆状況は刻々と変わります。各県連におかれましては、各事業所にリアルタイムに転送をお願いします。

**※4/15全日本民医連理事会で、今後の支援方針を決定します※**

